

(6 年担任 長瀬 登夢)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
PDCA サイクルの計画 全学年共通の計画	R6 ※ R6校内研のまとめ 公開研に向けて活動!!	R7 10/31 公開研に向けて がんばりまわす! ① 果敢を把握 ・日常の算数力 ・NRTの10/31 ② 校内研究 めざす子と先生の 共通理解	小石研(全員) 公開研につなげる 模範授業・発表 (1) 成果と課題をまとめる 公開研の模範づくり	夏休み中に 指導案づくり	10/31 公開研(全員) ↓ (2) 成果と課題をまとめる 子どもたちにかいた力 変化についてまとめる	校内研究のふりかえり ① 変化のポイントを こぼさず、丁寧に ② 実践例をまとめる ③ めざす子ども像の 達成度など	※ R6校内研のまとめ 公開研に向けて活動!!	※ R7校内研のまとめ 公開研に向けて活動!!	※ R8校内研のまとめ 公開研に向けて活動!!	※ R9校内研のまとめ 公開研に向けて活動!!	※ R10校内研のまとめ 公開研に向けて活動!!	※ R11校内研のまとめ 公開研に向けて活動!!	※ R12校内研のまとめ 公開研に向けて活動!!
PDCA サイクルを機能させるために、自分ができそうなことは・・・ ① どこを ② どのように 具体的な手立てを!	5月の時点で、 自分自身について分析 ↓ 強み・課題を明確に ↓ 授業改善へ ↓ さあ、アクションプランを!	学級の強みは! ① 分からないことを分からない と言える。 ② 友達のつづきから考えを広げ ることができる。 ③ 教え合いの雰囲気がある。	学級の課題は・・・ ・学習したことの定着力が弱い。 ・文章読解力が弱い。	課題を解決するための授業改善 問題を読め → 題意を把握せよ → 習ったこととつなげて考える のサイクルを確立させる。	見方・考え方 見方 単純化 一般化 因果・相関 類推 帰納 演繹 統合 発展 日常生活 子ども向けの表現 ～に注目する(2, 3, 4年) ～に注目する(5, 6年) かんたんな場合で考える いつでもいえるか考える わかりやすく話す 同じように考える きまりを見つける わかっていることをもとに考える 同じところを見つけてまとめる 広げて考える 生活にいかす								
取り組みの振り返り・児童生徒の姿の見取り (8月)	取り組みの振り返り・児童生徒の姿の見取り (12月)	取り組みの振り返り・児童生徒の姿の見取り (年間反省)											